

## 令和元年度 第2回高知支部評議会 議事録

開催日時 令和元年 7月11日(木) 15時00分～17:00分

開催場所 高知会館2階「天平」

出席評議員 被保険者代表・・・入福聖一 折田晃一 島内 勉  
事業主代表・・・古谷純代 嘉数 実 亀井秀彦  
学識経験者・・・遠山 仁 西森やよい 中川香代

### 議題

1. 平成30年度決算について
2. 保険者機能強化予算の検討について
3. その他

### 議事概要

#### ◆議題1 平成30年度決算について

【評議員】 高知支部の決算がマイナスになった要因はなんですか。

【事務局】 被保険者の標準報酬月額に保険料率をかけて保険料収入となりますが、近年、被保険者数は増加傾向で、平成30年度もそれをもとに保険料収入を想定していたことが一つの要因です。

【評議員】 高知支部は高齢者が多く、その医療費(支出)が高いということも要因のひとつではないですか。

【事務局】 確かに高知支部は高齢者の割合が高いですが、保険料率算定時には、年齢調整をかけるのでほとんど差は出ません。高齢者の一人当たり医療費に差がなければ、保険料率に差は出ない仕組みです。

また、被保険者の収入について差がある部分も、所得調整をかけて保険料率の設定に偏りがなくなっています。

【評議員】 適用基準の見直しで、非正規雇用の方が国保からの切り替えとなり、被保険者数や保険料収入は増えないのですか。

【事務局】 その部分では、加入者数の増加に伴い保険料収入も増加してきましたが、同時に医療費などの支出も増えています。

【評議員】 準備金が4, 5年後にはマイナスになるという根拠のひとつに医療費と賃金の伸び率の赤字構造を示すが、伸び率では分かりにくいのではないですか。実際の金額で比較した方が分かりやすく、逆になるんじゃないですか。

【事務局】 保険料（収入）と医療費（支出）の関係でいうと、準備金が貯まるということは支出以上の収入があった結果なので、その点がこの図では分かりにくいというのはご指摘の通りだと思います。

【評議員】 賃金動向を確認できるものとして、標準報酬月額以外に賞与もあります。景気の動向で上下するのが賞与であり、標準報酬月額はあまり変化がないのですよね。景気が回復すれば賞与が上がるはずなので保険料収入も増えているはずです。そのことから保険料率は下げるべきだと思います。

## ◆議題2 保険者機能強化予算の検討について

【評議員】 医療機関の受診勧奨後に、実際に受診したかはどのように確認するのですか。

【事務局】 健診結果をもとに本部が受診勧奨を行い、その後の受診の有無はレセプトで確認します。受診が確認できない場合は、支部から電話で二次勧奨をします。

【評議員】 インセンティブの指標5項目のうち、ジェネリック医薬品の使用促進は支部医療費適正化予算、それ以外の4項目が支部保健事業予算となると、本部として重視しているのは保健事業ということでしょうか。

また、事前に企画を提案しておけば予算枠を拡大することは可能ですか。

【事務局】 インセンティブ制度の指標は、75歳以下の加入者を対象に取り組むことで、その方たちが後期高齢者になった時の行動変容につながり、医療費が減ると考えている指標です。

協会けんぽの事業の中では、保健事業の項目が多いので4つを占めているだけで、重要性に差はありません。

次に予算ですが、成果が確約されない事業に対して保険料率を上げてまで予算枠を確保するのは、難しいと思います。

【評議員】 インセンティブ制度を是認するわけではないですが、高知支部が47位というのは非常に問題で、実績だけの指標と、伸び率を加味する指標があるなど、特に保健事業には多くの予算額が割かれているので、注力する部分を深掘して事業立案をするべきだと思います。

【事務局】 健診の受診率が高いと対象者が増えるので、特定保健指導の実施や要治療者の受診も比例して数を増やさないといけないと考えています。

【評議員】 ジェネリック医薬品の使用促進について広報する場合は、医師の保証的なものがあると良いと思います。

医師が大丈夫ですと言わないと、薬局でどちらにしますかと聞かれても患者は選べない。

【事務局】 そういう側面はあると思います。医師の保障というご意見ですが、そこに繋がるように、協会けんぽ全体の取り組みの流れとして医師や医療機関への働きかけが進んでいます。

【評議員】 保険証の発行時にはジェネリック医薬品を希望する意思表示シールは同封していますか。

【事務局】 同封しています。

加入者の明確な意思表示があれば、医師も一般名で処方箋を作成しやすく、薬剤師会にも、できるだけ本人の意思を聞いてあげてください、というお話はしています。

○特記事項 傍聴人なし

次回開催は10月開催を予定